

## 基本目標１ 持続して発展を続ける産業・経済の確立による雇用の確保・創出

| 事業名                  | 事業費（円）      | 事業内容                                                                        | 担当課                    |
|----------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 施策１ 企業誘致と産業集積の推進     |             |                                                                             |                        |
| こまき新産業振興センター運営事業     | 29,481,812  | 将来にわたる小牧市の持続的な産業・雇用・財政の基盤づくりを目的として、市内企業を支援しました。                             | 商工振興課                  |
| 企業立地推進事業             | 268,693,780 | 小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地の推進を図るため、市内に工場等を立地する企業に対する支援に努めました。                 | 企業立地・次世代産業推進課          |
| 施策２ 市内企業の操業支援        |             |                                                                             |                        |
| 産業活性化事業              | 61,314,880  | 地域産業の振興、中小企業者の育成と発展を図りました。                                                  | 商工振興課                  |
| 金融支援対策事業             | 441,721,183 | 中小規模商工業者が事業上必要とする資金（信用保証料や利子の一部の補給等）の融通を円滑にし、中小企業の経営基盤の強化に寄与しました。           | 商工振興課                  |
| 小売商業支援事業             | 3,259,972   | 商業団体に対する助成及び経営近代化のための設備資金融資を受ける中小小売業者に<br>対する助成を行い、商業団体及び中小小売業者の振興を図りました。   | 商工振興課                  |
| 新産業創出事業              | 48,513,135  | 小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組を推進することにより、産業振興を図りました。 | 商工振興課<br>企業立地・次世代産業推進課 |
| 《再掲》こまき新産業振興センター運営事業 | 29,481,812  | 将来にわたる小牧市の持続的な産業・雇用・財政の基盤づくりを目的として、市内企業を支援しました。                             | 商工振興課                  |
| 《再掲》企業立地推進事業         | 268,693,780 | 小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地の推進を図るため、市内に工場等を立地する企業に対する支援に努めました。                 | 企業立地・次世代産業推進課          |
| 施策３ 起業・創業支援          |             |                                                                             |                        |
| 《再掲》金融支援対策事業         | 441,721,183 | 中小規模商工業者が事業上必要とする資金（信用保証料や利子の一部の補給等）の融通を円滑にし、中小企業の経営基盤の強化に寄与しました。           | 商工振興課                  |
| 《再掲》新産業創出事業          | 48,513,135  | 小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組を推進することにより、産業振興を図りました。 | 商工振興課<br>企業立地・次世代産業推進課 |
| 《再掲》こまき新産業振興センター運営事業 | 29,481,812  | 将来にわたる小牧市の持続的な産業・雇用・財政の基盤づくりを目的として、市内企業を支援しました。                             | 商工振興課                  |
| 施策４ 企業の人材確保と働き手の就労支援 |             |                                                                             |                        |
| 雇用対策事業               | 2,668,834   | 小牧市就労支援センターでの求職相談等、雇用の安定に努めました。                                             | 商工振興課                  |
| 《再掲》産業活性化事業          | 61,314,880  | 地域産業の振興、中小企業者の育成と発展を図りました。                                                  | 商工振興課                  |
| 《再掲》こまき新産業振興センター運営事業 | 29,481,812  | 将来にわたる小牧市の持続的な産業・雇用・財政の基盤づくりを目的として、市内企業を支援しました。                             | 商工振興課                  |

## 基本目標２ 若年世代の希望がかなう結婚・出産・子育て環境の整備（こども夢・チャレンジNo.1都市の実現）

| 事業名                                  | 事業費           | 事業内容                                                                                                                                                                                                                              | 担当課           |
|--------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 施策１ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる支援              |               |                                                                                                                                                                                                                                   |               |
| 不妊不育治療等助成事業                          | 5,081,140     | ＜不妊治療等助成事業＞<br>不妊症の検査治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するために、不妊検査、不妊治療および人工授精（体外受精及び顕微授精を除く）に要する費用を補助しました。<br>＜不育症治療等助成事業＞<br>不育症の検査治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するために、不育検査、不育治療（保険適用外分）に要する費用を補助しました。                                                     | 保健センター        |
| 母子保健指導事業                             | 5,897,451     | 育児不安を取り除き楽しく子育てができるように、また、虐待予防を図るために、育児相談や家庭訪問、健康教育を実施しました。                                                                                                                                                                       | 保健センター        |
| 母子保健健康診査事業                           | 19,487,490    | 乳幼児の成長発達を保護者と確認し、育児支援の視点を重視した健康診査を実施しました。ほぼ全員の対象と会うことのできる健診の機会に疾病の早期発見・治療だけでなく、保護者が安心して子育てができるよう良き相談機関としての確立を目指し、保護者に寄り添った健診を実施しました。令和3年7月から、3歳児健診の視力検査にスボットビジョンスクリーン（屈折検査）を導入し、異常の早期発見にも努めました。（4か月児健診44回、1歳6か月児健診36回、3歳児健診36回実施） | 保健センター        |
| 母子保健型利用者支援事業                         | 7,122,532     | 妊娠期から出産・子育て期にわたる様々な悩みに対して切れ目ない相談・支援体制を整備しました。具体的には、妊娠届出時からすべての妊婦と面接し、ケアプランを作成し、必要に応じて関係機関と連携しサービス調整を図りました。                                                                                                                        | 子育て世代包括支援センター |
| 妊婦・産婦・乳児個別健康診査事業                     | 129,703,488   | 妊婦・産婦・乳児の疾病の早期発見・早期対応を目的として、妊婦・産婦・乳児個別健康診査及び新生児聴覚検査を公費負担し自己負担の軽減を図りました。                                                                                                                                                           | 子育て世代包括支援センター |
| 妊婦・出産包括支援事業                          | 3,001,860     | 産後に心身の不調又は育児不安があり、家族等から支援が得られない産婦とその児を対象に、産後ケア事業として心身のケアや育児サポートを行い、安心して子育てができるよう支援しました。                                                                                                                                           | 子育て世代包括支援センター |
| 子育て世代包括支援センター運営事業                    | 3,645,167     | 子育て家庭に対する育児相談及び指導、子育てサークルの育成及び支援、子育てに関する情報提供等を行い、地域の子育て家庭の支援を実施しました。                                                                                                                                                              | 子育て世代包括支援センター |
| こまきこども未来館運営事業（児童館管理運営一般事業・児童館施設管理事業） | 129,513,090   | 施設の維持管理に万全を期し、利用者の安全と利便向上に努めました。また、令和3年10月20日から、こまきこども未来館の市外受け入れを開始し、利用の拡大を図りました。                                                                                                                                                 | 多世代交流プラザ      |
| 児童館管理運営委託事業                          | 231,141,079   | 児童館の管理運営を指定管理者に委託し、施設の効率的運営を図るとともに、利用者の利便向上に努めました。                                                                                                                                                                                | 多世代交流プラザ      |
| 児童クラブ運営事業                            | 47,735,694    | 就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校1年生から6年生の児童の健全育成に努めました。また、保護者ニーズに対応し、令和3年度より平日の開所時間を30分延長して19時までとしました。                                                                                                                                       | こども政策課        |
| 児童クラブ施設整備事業                          | 94,753,230    | 小牧南小学校改築に伴って併せ小牧南児童クラブ施設整備工事を行いました。また、大城児童クラブ手洗い場設置工事などの営繕工事を行い、引き続き児童の保育環境の改善を図りました。                                                                                                                                             | こども政策課        |
| 病児保育事業                               | 20,582,000    | 病氣中で病状の急変の恐れのない生後6か月から小学校6年生までの児童において、保護者の勤務等の都合により家庭で保育を行うことができない場合に対応するため、市内2箇所の医療機関に委託し、併設された施設にて保育を行うことで、子育て世代の仕事との両立を支援しました。                                                                                                 | 幼児教育・保育課      |
| 認可外保育所支援事業                           | 1,521,000     | 保育を必要とする3歳未満の児童の保育を、一定の基準を満たした認可外保育施設に委託し、保育を必要とする児童の福祉向上に努めました。                                                                                                                                                                  | 幼児教育・保育課      |
| 教育・保育事業                              | 1,594,921,854 | 子ども・子育て支援新制度の公定価格による施設型給付等を行うことで健全な施設運営を行い、乳幼児期の教育・保育の質の向上に努めました。                                                                                                                                                                 | 幼児教育・保育課      |
| キッズサポーター事業（保育園運営一般事業）                | 2,084,000     | 保育園で保育士の補助をするサポーターとして、保育学科等に在籍し保育士を目指している学生を雇用し、実際に保育現場を体験してもらうことにより、学生が資質や能力を向上させるうえでの大学等との連携や正規保育士の雇用へと繋げるとともに、保育士の負担軽減を図りました。                                                                                                  | 幼児教育・保育課      |

| 事業名                       | 事業費         | 事業内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 担当課                     |
|---------------------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| <b>施策２ こどもの夢・チャレンジの応援</b> |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                         |
| こども夢・チャレンジ推進事業            | 3,695,896   | 「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開しました。                                                                                                                                                                                                                                               | こども政策課                  |
| 【学習支援事業「駒来塾」】             | 2,589,946   | 経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう市内4地区で学習支援活動の取組みを実施しました。                                                                                                                                                                    | こども政策課                  |
| 【プログラミング講座】               | 80,000      | 小学校4～6年生10名を対象に、デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができる、こどものためのプログラミング講座を開催しました。                                                                                                                                                                                                                                          | こども政策課                  |
| 【市内産業見学会】                 | 464         | 市内在住の小学５・６年生及び中学生を対象に、小牧市の産業の特色を知り、地元への愛着形成と共に、将来の夢を育んでいただくきっかけづくりとして、市内企業の見学や職業体験の機会を提供しました。                                                                                                                                                                                                            | こども政策課                  |
| 【夢にチャレンジ助成金支給事業】          | 501,706     | 25歳以下の高校生、大学生等を対象に、自らの夢を実現するための計画を募集し、それを審査し、優秀者に助成金（上限30万円）を支給しました。本事業は令和３年度より対象者や活動期間を一部拡充するなど制度を変更しました。また、将来夢にチャレンジ助成金を活用していただけるよう、その契機として中学生を対象とした夢を語る発表の場を開催しました。                                                                                                                                   | こども政策課                  |
| 【大学生等海外留学奨学金支給事業】         | 523,780     | 海外の高校、大学等に留学しようとする高校生、大学生等を対象に、国際的な視野を持った人材育成を図るとともに、夢へのチャレンジを育む環境づくりを目的として、奨学金を支給しました。本事業は令和３年度より対象者や留学形態を一部拡充するなど制度を変更しました。                                                                                                                                                                            | こども政策課                  |
| 【こども夢サポーター制度】             | 0           | 市のホームページで各登録者の取組みを紹介しましたが、令和３年度は新たな登録はありませんでした。                                                                                                                                                                                                                                                          | こども政策課                  |
| 放課後子ども総合プラン導入検討事業         | 294,085     | 国が示している放課後子ども総合プラン（児童クラブと放課後子ども教室の一体整備）の運営について検討を行いました。また、モデルとして2小学校で実施しました。                                                                                                                                                                                                                             | こども政策課                  |
| ひとり親家庭等支援事業               | 12,920,455  | 疾病などによりひとり親家庭等で一時的に生活支援が必要な場合、家庭生活支援員を派遣し、ひとり親家庭等の生活の安定を図りました。<br>ひとり親家庭の親が経済的自立を目指し、就職に有利な資格(国家資格)取得のための講座を養成機関で受講した場合に、受講期間について、高等職業訓練促進給付金を支給するとともに、高等職業訓練修了支援給付金を修了後に支給しました。<br>ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。<br>高校を卒業していないひとり親家庭の父母や児童に、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座受講料の一部を助成しました。 | こども政策課<br>子育て世代包括支援センター |
| ICT教育推進事業                 | 35,374,824  | ICT機器及び教育に見識を有するICT支援員が小中学校を巡回訪問し、ICT機器を活用した授業支援及び各種機器の操作支援を行いました。<br>また、ICT教育パイオニア校において、児童生徒１人１台端末等を活用した授業実践事例集を作成しました。                                                                                                                                                                                 | 学校教育ICT推進室              |
| 情報システム管理事業（小学校）           | 436,458,370 | 図書室用・保健室用・事務職員用のパソコンを更新し、出退勤管理システム（専用タブレット含む）を整備しました。また、ネットワークを校務系・校務外部接続系・学習系に分離し、教育情報セキュリティの強化を図りました。                                                                                                                                                                                                  | 学校教育ICT推進室              |
| 情報システム管理事業（中学校）           | 321,432,939 | 図書室用・保健室用・事務職員用のパソコンを更新し、出退勤管理システム（専用タブレット含む）及び生徒用タブレットの保護カバーを整備しました。また、ネットワークを校務系・校務外部接続系・学習系に分離し、教育情報セキュリティの強化を図りました。                                                                                                                                                                                  | 学校教育ICT推進室              |

## 基本目標３ 都市の活力と暮らしの安心の創造

| 事業名                                      | 事業費         | 事業内容                                                                                                                                                                                         | 担当課         |
|------------------------------------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 施策1 “まち”の活力の創出                           |             |                                                                                                                                                                                              |             |
| 小牧駅周辺整備事業                                | 67,349,700  | 中心市街地活性化に向け、駅西公園の整備工事等を行いました。                                                                                                                                                                | 都市整備課       |
| 中心市街地グランドデザイン事業                          | 4,967,675   | 中心市街地の活性化に向けたこれからのまちづくりの方向性を示す中心市街地グランドデザインについて、ワークショップを3回、策定委員会を5回開催し、令和4年3月に策定しました。                                                                                                        | 都市整備課       |
| 《再掲》こまきこども未来館運営事業（児童館管理運営一般事業・児童館施設管理事業） | 129,513,090 | 施設の維持管理に万全を期し、利用者の安全と利便向上に努めました。<br>また、令和3年10月20日から、こまきこども未来館の市外受け入れを開始し、利用の拡大を図りました。                                                                                                        | 多世代交流プラザ    |
| 図書館運営一般事業（一般事務事業・図書等購入事業・読書啓発事業）         | 317,071,610 | 市全体の図書館サービスの提供を行うため、中央図書館、えほん図書館、各市民センター図書室の窓口業務や図書システム保守の委託を行うとともに、図書館運営に必要な機器の借上げなどを行いました。また、資料の貸出や閲覧サービスの充実のため、新刊図書等の積極的な収集に努め、読書の啓発を目的として、各種図書館講座・講演会、催し等を開催しました。                        | 図書館         |
| 中心市街地活性化事業                               | 20,535,885  | 中心市街地の賑わいを創出するために地元商店街、市民団体で組織する「小牧にぎわい隊」が行うにぎわい創出事業に助成し、活性化を図りました。また、歩線1号線の活用として、にぎわい広場にて、市民が主体となり、にぎわい溢れるイベントが開催できるよう運用及び整備を行いました。                                                         | シティプロモーション課 |
| 桃花台センター地域拠点整備事業                          | 1,870,000   | 公共交通の利便性向上に向け、桃花台センター地区における交通量調査を行いました。                                                                                                                                                      | 都市整備課       |
| 東部振興構想等策定事業                              | 6,462,460   | 今後、住民、企業、行政等の関係者が共通認識を持ち、東部地域のまちづくりを進めるため、まちの将来像等を明確にする東部振興構想を令和4年3月に策定しました。また、東部振興構想に掲げるまちの将来像を実現するため、住民等によるまちづくりの機運を醸成することを目的に、東部まちづくりワークショップを3回開催しました。                                    | 東部まちづくり推進室  |
| 土地区画整理事業関連整備事業                           | 522,822,572 | 土地区画整理事業に関連する事業を実施し、土地区画整理組合への支援を行いました。                                                                                                                                                      | 区画整理課       |
| 土地区画整理事業特別会計繰出金                          | 880,156,000 | 各土地区画整理事業特別会計へ繰出金を支出し、良好な市街地の形成を図りました。                                                                                                                                                       | 区画整理課       |
| 公共交通利用促進事業                               | 20,820,242  | 公共交通の利用促進を図るため、有志の市民、団体が構成する公共交通利用促進協議会と協力し、関係団体や公共交通機関への要望活動や、イベントでの啓発活動、小牧商工会議所の広報誌に公共交通利用促進の記事を掲載するなど、市内各公共交通機関の利用促進に努めました。<br>また、名鉄バスが運行する間内・岩倉線の運行経費に対する補助を行い、市民の日常生活に必要な交通手段の維持に努めました。 | 都市整備課       |
| こまき巡回バス運行事業                              | 363,868,186 | 交通空白地域のモビリティの向上と公共施設へのアクセスの確保に努めました。<br>令和4年3月1日から、ルート・ダイヤの一部見直しを行い、利用者の利便性の向上を図りました。                                                                                                        | 都市整備課       |

| 事業名                              | 事業費                                                                | 事業内容                                                                                                                                                                                                                                                                         | 担当課                 |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| <b>施策２ 活力ある高齢社会（小牧モデル）の構築</b>    |                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                              |                     |
| 生涯スポーツ推進事業                       | 1,492,873                                                          | 体力づくりや健康への意識の高揚を図り、全ての市民がスポーツを楽しめる機会の充実に努めた。また、高齢者の健康保持と生きがいを高めるため、活動を行っている団体への補助を行った。                                                                                                                                                                                       | 文化・スポーツ課            |
| 小牧市スポーツ協会助成事業                    | 76,798,491                                                         | （公財）小牧市スポーツ協会が行う社会体育振興事業の促進を図るため、同協会への助成を行った。                                                                                                                                                                                                                                | 文化・スポーツ課            |
| 高齢者がいきいきと輝くまちづくり事業               | 4,075,228                                                          | 高齢者に対し、就労からボランティア活動に関するきめ細やかな情報を提供するため、ワンストップ窓口を設置、運用するとともに、就労セミナー、地域活動のスタートアップ講座、スマートフォン教室など、高齢者の生きがいづくりに資する講座等を実施しました。                                                                                                                                                     | 健康生きがい推進課           |
| フレイル予防推進事業                       | 17,794,516<br>健康生きがい推進課所管額<br>13,907,136<br>保健センター所管額<br>3,887,380 | 要介護状態になることの予防や社会的孤立感の解消を図るため、高齢者等の支え合い活動の支援や住民主体の集いの場などへの専門職の派遣や公共施設での介護予防活動教室の開催、オーラルフレイル予防をはじめとした生活習慣病などの疾病予防、介護や認知症予防などのフレイル予防を一体的に推進しました。                                                                                                                                | 健康生きがい推進課<br>保健センター |
| 健康生きがい推進事業                       |                                                                    | 保健事業と介護予防を一体的に実施するため、KDBデータを活用するとともに、地域に出向き、フレイル予防に関する事業を推進しました。                                                                                                                                                                                                             | 健康生きがい推進課           |
| 介護予防普及啓発事業                       |                                                                    | 介護保険サービスによるサービスと、住民主体による集いの場を補完するとともに、地域や自宅等において介護予防に取組み、それらの活動が継続されるよう支援するため、介護予防教室を開催しました。近隣の身近な施設等において、運動器の機能向上、口腔機能の向上、低栄養予防に関する各種講座や教室等を行い知識の普及啓発を図るとともに、個々の状態に応じた個別相談事業を行い、フレイル予防及び重症化予防に向けた取組みを行いました。                                                                 | 健康生きがい推進課<br>保健センター |
| 地域介護予防活動支援事業                     |                                                                    | 健康づくりに関する包括連携協定を締結した住友理工㈱と連携し、住民主体による介護予防を推進するため、地域住民の気づきの支援を行うため、定期的なフレイルチェックの体制を整備しました。地域の高齢者が自主的に介護予防への取組みができるように、介護予防の場を運営する地域団体に対し、専門職が介護予防に必要な知識や技術を提供し育成支援を図りました。                                                                                                     | 健康生きがい推進課<br>保健センター |
| 壮年期等保健事業                         |                                                                    | フレイルやオーラルフレイルに関する知識の普及啓発を行い、要介護状態に陥ることを防ぎ、自主的に介護予防に向けた取組みができるよう努めました。                                                                                                                                                                                                        | 保健センター              |
| 壮年期等保健事業                         | 13,250,314                                                         | 健康教室、健康相談等の実施を通して高齢社会に対応し、「健康で安心して暮らせるまちづくり」の推進を図りました。                                                                                                                                                                                                                       | 保健センター              |
| 青年期保健事業                          | 4,435,562                                                          | 35歳を中心に、若いころから健康と毎日の生活習慣を振り返るきっかけとして、検診や保健・栄養指導等を受ける機会を提供し、生活習慣病やその予備群の予防に繋がりました。                                                                                                                                                                                            | 保健センター              |
| まちづくり出前講座事業（社会教育総務一般事業）          |                                                                    | 生涯学習関連事業を実施する関係部局等と連携し、学びの機会を提供した。                                                                                                                                                                                                                                           | 文化・スポーツ課            |
| 生涯学習事業委託事業（公民館運営一般事業）            | 5,295,190                                                          | 地域の住民の学習意欲に応えるため、市民企画講座、ゆうゆう学級等の開催をはじめ、生涯学習の拠点として、生涯学習相談、生涯学習市民講師及び生涯学習団体の登録等のこまなびサロンの運営や、情報ガイド「こまなび」発行、SNSによる情報発信、生涯学習情報コーナー等を活用した情報発信を（一財）こまき市民文化財団へ委託し、生涯学習の推進を図りました。                                                                                                     | 文化・スポーツ課            |
| 市民交流テラス施設管理事業                    | 28,360,662                                                         | 市民活動をはじめ、生涯学習活動、ボランティア活動、地域活動等、市内で行われている様々な活動の支援や連携を促す拠点となるこまき市民交流テラスについて、指定管理者である特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワークにより効果的・効率的な運営を行うとともに、適正な施設管理に努めました。                                                                                                                                  | 支え合い協働推進課           |
| 市民活動推進事業                         | 760,638                                                            | 市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金を交付し、幅広い市民活動の支援・活性化を図るとともに、協働提案事業化制度等を通じて、市民活動団体との協働を推進しました。                                                                                                                                                                                            | 支え合い協働推進課           |
| 地域協議会設立推進・活動支援事業                 | 11,484,584                                                         | 地域協議会制度方針に基づき、関係者に対して個別に意見交換した他、地域住民を集めた「地域ミーティング」を開催するなど設立機運の醸成に努めました。地域協議会推進市民会議により「地域協議会の手引き」を作成するなど、設立された地域協議会の活動支援に努めました。                                                                                                                                               | 支え合い協働推進課           |
| 健康いきいきポイント推進事業                   | 7,277,852円                                                         | 市民が健康づくりに楽しく取り組み続けることができるよう「健康いきいきポイント事業」を実施しました。また、夏休み期間を利用して、親子で健康づくりに取り組んでもらえるよう、小学生を対象とした「子ども版健康いきいきポイント事業」を実施しました。楽しみながらウォーキングができるよう、小牧市独自のスマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」を活用し、チャレンジ企画や健康情報を配信し、健康づくりの普及・啓発を図りました。                                                              | 健康生きがい推進課           |
| 支え合いいきいきポイント推進事業                 | 142,500                                                            | 介護施設や地域のサロンで、支え合い助け合い活動に参加された「お互いさまサポーター」に対し、市内限定商品券と交換できるポイントを付与しました。                                                                                                                                                                                                       | 支え合い協働推進課           |
| <b>施策３ 日本人市民と外国人市民が活躍するまちの実現</b> |                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                              |                     |
| 多文化共生推進事業                        | 13,718,456                                                         | 外国人のための相談や新たに名古屋入管職員による在留相談を実施して外国人市民等の生活を支援するとともに、外国人集住都市会議に参加し、多文化共生にかかる諸問題を協議・検討しました。また、ワークショップ等を実施して多文化共生推進プラン【第2次プラン】を周知するとともに、各事業の進捗を図りました。さらに、外国人市民を対象に生活に役立つ情報を提供するため、外国語版生活情報誌をポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、ベトナム語、やさしい日本語の6ヶ国語で発行するとともに、庁内文書の翻訳や、自動翻訳機の活用により、多文化共生の推進に努めました。 | 多文化共生推進室            |

## 基本目標４ 訪れたいなる、住みたいなる小牧の魅力発信と創造

| 事業名                                      | 事業費         | 事業内容                                                                                                                                                                  | 担当課         |
|------------------------------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 施策１ 地域ブランド戦略の推進                          |             |                                                                                                                                                                       |             |
| 地域ブランド戦略推進事業                             | 6,227,352   | 都市ブランド戦略を推進するため、小牧市地域ブランド戦略アクションプランを策定し、プランに基づき各種事業を実施しました。                                                                                                           | シティプロモーション課 |
| 《再掲》こども夢・チャレンジ推進事業                       | 3,695,896   | 「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開しました。                                                                                                            | こども政策課      |
| 歴史館施設管理事業                                | 20,703,763  | 指定管理者である（一財）こまき市民文化財団により、企画展示や啓発事業を行い、施設の効果的な運営を図りました。                                                                                                                | 文化財課        |
| 小牧山城史跡情報館施設管理事業                          | 33,526,955  | 指定管理者である（一財）こまき市民文化財団により、企画展示、講座、ワークショップなどの事業を開催するなど、施設の効果的な運営を図りました。                                                                                                 | 文化財課        |
| 施策２ 新たな“ひと”の流れの創出                        |             |                                                                                                                                                                       |             |
| 《再掲》地域ブランド戦略推進事業                         | 6,227,352   | 都市ブランド戦略を推進するため、小牧市地域ブランド戦略アクションプランを策定し、プランに基づき各種事業を実施しました。                                                                                                           | シティプロモーション課 |
| 《再掲》こまきこども未来館運営事業（児童館管理運営一般事業・児童館施設管理事業） | 129,513,090 | 施設の維持管理に万全を期し、利用者の安全と利便向上に努めました。また、令和３年１０月２０日から、こまきこども未来館の市外受け入れを開始し、利用の拡大を図りました。                                                                                     | 多世代交流プラザ    |
| 《再掲》図書館運営一般事業（一般事務事業・図書等購入事業・読書啓発事業）     | 317,071,610 | 市全体の図書館サービスの提供を行うため、中央図書館、えほん図書館、各市民センター図書室の窓口業務や図書システム保守の委託を行うとともに、図書館運営に必要な機器の借上げなどを行いました。また、資料の貸出や閲覧サービスの充実のため、新刊図書等の積極的な収集に努め、読書の啓発を目的として、各種図書館講座・講演会、催し等を開催しました。 | 図書館         |
| 観光推進事業                                   | 26,089,277  | 小牧市観光振興基本計画withコロナ版に沿って、（一社）小牧市観光協会をはじめ関係団体等と連携して、コロナ禍に対応した観光推進施策を実施しました。                                                                                             | シティプロモーション課 |
| 施策３ 若年世代の定住促進                            |             |                                                                                                                                                                       |             |
| 《再掲》地域ブランド戦略推進事業                         | 6,227,352   | 都市ブランド戦略を推進するため、小牧市地域ブランド戦略アクションプランを策定し、プランに基づき各種事業を実施しました。                                                                                                           | シティプロモーション課 |
| 定住促進事業                                   | 3,458,000   | 親の住む小牧市内に新たに三世同居若しくは三世代近居をするための住宅新築等にかかる経費の一部を補助しました。                                                                                                                 | 都市計画課       |
| 空家等対策推進事業                                | 10,268,349  | 空家等対策計画を改定しました。また、老朽化した空き家又は倒壊等のおそれのある危険な空き家の除却にかかる経費の一部を補助しました。                                                                                                      | 都市計画課       |